



平成27年4月1日

各位

会社名 株式会社ワンダーコーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 日下 孝明  
(JASDAQ・コード番号: 3344)  
問合せ先 取締役 管理部長 塚田 英雄  
(TEL: 029-853-1313)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年10月1日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

平成27年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 85,000	百万円 800	百万円 950	百万円 200	円 銭 37.18
今回修正 (B)	83,898	168	371	△113	△21.06
増減額 (B-A)	△1,102	△632	△579	△313	—
増 減 率	△1.3%	△79.0%	△60.9%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年2月期)	87,981	884	1,071	1,130	210.26

#### 2. 修正の理由

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、売上高はWonderREX事業やTSUTAYA事業が堅調に推移したものの、WonderG00事業、新星堂事業の音楽ソフト及びゲームソフトのヒット商品や主力タイトルの減少などにより、予想を下回る見通しとなりました。

利益面につきましては、グループ各社の商品部を連結子会社へ移管し、さらに、新星堂の管理部を当社に統合するなどの本部経費の削減や、売上高の縮小に応じた店舗人件費の抑制など販管費の削減に努めてまいりましたが、既存店の売上減少に加え新店の売上不振による売上総利益高の減少により、営業利益、経常利益において予想を下回る見通しとなりました。また、当期純利益におきましては、第4四半期に減損損失239百万円を含む特別損失が発生したため、予想を下回る見通しとなりましたので、平成27年2月期の連結業績予想を修正するものであります。

期末配当予想に関しましては、従来予想から変更はございません。

(注)本業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上